

参加工芸紹介



【型小紋】三橋 京子 (三橋工房)

〒132-0032

江戸川区西小松川町 29-11

電話 : 03-3653-5581

FAX : 03-6796-1981

HP:<http://mitsuhashikobo.com>

【型小紋 三橋工房】(三橋 京子)

江戸時代寛政年間に創設された〈三橋工房〉は、伝統ある琉球紅型を関東好みの渋好みにして染め上げた「江戸紅型」をはじめとしまして、伊勢型紙を使って染めた型染めの伝統的技法を現代に継承しています。

三橋京子氏は工房の六代目を継承して、代々受け継がれてきた貴重な伊勢型紙に込められた存在感のある意匠を、現代人に見合う独特な色彩感覚で色鮮やかに染め上げた、モダンな「型小紋」を手掛けております。

三橋京子氏のモダンな型小紋は、職人の手で一つ一つ色付けされたお着物や帯等の伝統的技術の結晶もさることながら、伝統的技術を身近に感じて頂ける、現代の暮らしに寄り添う和小物にも展開しております。

【三橋 京子】(みつはし きょうこ)

平成16年度 江戸川区無形文化財指定

平成19年度 全国伝統的工芸品コンクール入賞

平成24年度 東京都優秀技能者(東京都マイスター)知事賞受賞

平成25年度 江戸川区文化功績賞受賞

平成29年度 現代の名工(卓越した技能者)受賞

【代々伝わる型染めの伝統的技法】



(型付け)



(地入れ)



(色挿し)



(蒸し)



(水もと)



(天日干し)

【過去に学生と開発した商品】



ブーツ



小引き出し



スツール



ケープ

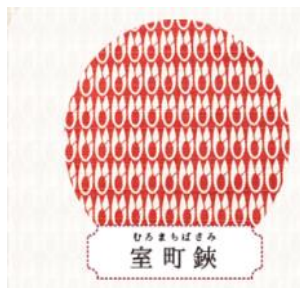


トートバック

【今回のコンテストで期待するデザイン案】 (販売先：百貨店での工房単独での催事イベント等)

- ・型小紋三橋工房の代表柄の一つである、「室町鉄」柄※1を活かした可愛い新作の和小物。
- ・「室町鉄」柄の三橋工房ベア※2のような、工房のアイコンとなるキャラクターやグッズ。
- ・型染体験会を積極的に展開をしていきたいので、江戸川区の物をモチーフとした図案等。

※1



江戸時代末期の図案。日本橋室町の刃物屋を営む主人が、三橋工房の前身である「染物屋松金」に、羽織の裏地にと注文の際に興じた柄。その由縁から、三橋工房では通称「室町鉄」。「羽織の裏地の鉄柄」ということで、図柄に込められた意味は「悪いものを裁ちきり、我が身を守る」という、縁起の良い柄。

※2



【注意点】

私どもは型染めの工房ですので和小物の作品を商品化をするにあたり、各作家さんに依頼をして作品の製作のお願いをしています。御提案された作品が複雑過ぎる場合、全部を製作する事が不可能な場合がございます。御了承の上、御応募下さい。